

6福薬発第298号

令和7年1月14日

各地区薬剤師会会長 殿

公益社団法人福岡県薬剤師会

会長 小田 真稔

「使用済医薬品ボトルの回収・再資源化に関する実証事業」

終了のお知らせ

平素より本会会務に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

本会と福岡県および福岡県リサイクル総合研究事業化センターが協働し、令和4年度より実施してまいりました標記事業につきまして、令和6年4月4日6福薬発第6号にてお知らせいたしましたが、本年度をもって3年間の実証期間を終了する運びとなりました。

本事業は、各薬局で廃棄され、焼却処理されていた使用済医薬品ボトルを資源として再利用する仕組みの構築を目指し、脱プラスチックへの貢献を目的に取り組んでまいりました。事業協力薬局のご尽力により、ラベルの剥がし作業や分別が丁寧に行われた結果、高品質なリサイクル樹脂の製造に成功し、その成果として、昨年度、「お薬手帳カバー」や「お薬ボックス」といった再生製品を作成いたしました。

また、これらの取組が高く評価され、「第48回木下賞 包装技術賞」を受賞するという栄誉にも恵まれました（木下賞とは、包装技術分野における顕著な業績を表彰するものです）。

一方で、再生プラスチック製品の品質やコスト面での課題が浮き彫りとなり、現時点では事業化の実現には至りませんでした。しかし、薬局の環境配慮への取組が広く会員や県民の皆さまに伝わり、リサイクルや環境意識が高まったことは、大きな成果といえます。

現在、本事業の成果を取りまとめた報告書を作成中ですので、完成次第、改めてご案内させていただきます。

今後とも本会会務へのご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。